

お知らせ 武内医院の新型コロナウイルス感染症患者について

1月8日（金）特別養護老人ホーム『あいさと』においてクラスター発生しました。当院の人工透析に通院していた入所者1名が「陽性」と判明し、当日に県内感染症指定病院に入院されました。

直ちに、院内の消毒を徹底、同時に全員のPCR検査を独自に実施しました。

「陽性の入所者の方」とは別曜日に透析中の患者様4名が陽性と判明しました。透析ベッドは別々で、接触も無く、送迎を利用せず自ら運転する方でした。

全職員『陰性』、院内の感染は否定的でしたが、嚴重に経過観察を致しました。1月10日（日）以降、患者様及び職員は無症状で健康状態良好です。

偶然発見できた4名の陽性の方は無症状ながら、県調整会議のおかげで県内の感染症指定病院に全員入院されました。

患者様の数名は自宅への退院調整中と連絡をいただき、幾分安堵しております。全ての感染者の皆様の快癒を職員一同心から祈念致しております。

地域の皆様方に多大ご心配をおかけいたしました。
今後も院内の感染症対策を更に徹底しながら診療を行ってまいります。

令和3年1月18日(月)
(医) 春水会 武内医院
水足 久美子